

平成30年度第7回士別市教育委員会会議録

1. 開 会 平成30年11月 6日 (火) 午後 1時34分
2. 閉 会 平成30年11月 6日 (火) 午後 3時00分
3. 会 場 教育委員会 教育長室
4. 出席者 教育長 中 峰 寿 彰 生涯学習部長 鴻 野 弘 志
代理 五十嵐 紀 子 合宿の里推進室長 三 上 正 洋
委員 千 田 秀 昭 合宿の里推進室指導監 濱 田 納 睦
委員 馬 場 千 晶 学校教育課長 須 藤 友 章
委員 加 藤 洋 之 学校教育課参事 大 留 義 幸
社会教育課長 武 山 鉄 也

5. 議 件 (発言者、議事要旨及び議決事項)

○中峰教育長あいさつ

本日はJ Aから提供いただいた食材を使用したふるさと給食で、子ども達もおいしそうに食べていた。前回の会議から日が経っていないが、音楽発表会、文化祭などにも足を運んでいただいた。文化祭では地域を盛り上げる活動に工夫があり、作品展示にも思いがこもっていた。みよし市や川内村のイベント等も同じ時期に重なっているので調整して臨んでいきたい。予算決算常任委員会では2名の委員から質問があった。公民館自主企画事業は行政主導ではなく市民の力で行うことが理想。叙勲の伝達とスペシャルオリンピックスの20周年のため札幌へ、支援学級の児童生徒がスポーツに関わる機会を増やし、自信をつけて社会で活躍してもらいたい。本日もよろしくお願ひします。

1 議事について

○中峰教育長 進行

議案第24号 「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の「北海道版結果報告書」への市町村別結果の掲載について審議する。

○須藤課長

体力・運動能力調査は、小学5年生と中学2年生を対象に、4月から7月までの期間に実施している。実施結果は12月中旬頃に送付される予定。昨年同様の方式で公表したいと考えている。

○中峰教育長

例えば、小学生は瞬発力が必要な50メートル走の能力が低いとの結果だが、計測の精度によっても評価が変わる。

○五十嵐代理

学校質問紙の回答内容は高すぎるのでは。自己評価という事かもしれないが。

※ 議案第24号 了承

2 報告について

(1) 士別市小学生みよし市派遣交流事業の概要及び参加児童の決定について

○武山課長

派遣児童20人を予定していたが、募集の結果16人から応募があり、全員を派遣対象として決定した。追加で参加希望者を募ったが、申し込みはなかった。今後、事前学習を行い士別市の代表として派遣する。小学校7校のうち4校の児童が参加。過去に交流事業に参加した児童も含まれている。日程の一部は相談中である。

○中峰教育長

過去の交流事業とは野球やサッカー等のこと。みよしからの受け入れ事業には多くの児童が関わっている。名古屋科学館等での研修も考えられるが、なるべくみよしで研修をと考えている。

(2) 大野邸・旧事務所の有形文化財登録にかかる経過について

○武山課長

文化財登録のため、北海道を通じて文化庁から調査員を招聘する。11月20～21日に来市予定で登録されるのは来年秋頃の見込み。

○中峰教育長

実際に建物を見ていただいた。文化財として地域に開放したいとの意向。

○五十嵐代理

上士別の岡崎医院跡も登録したが、活用されることなく取り壊された。今回はバックアップがあるため、きれいに修理を行っていけばよい。

○中峰教育長

文化庁の調査でどうなるかわからないが、最終的にもう一度会議に諮ることとなる。

3 その他について

(1) 当面する今後の日程について

鴻野部長説明。

午後3時00分 会議の終了を宣した。

この会議は、会議の顛末を記載し、相違ないことを証するため署名する。

教 育 長

中 峰 寿 彰

会議録調整者

須 藤 友 章